



川場村の認知症施策



認知症になっても、いつまでも安心して暮らせる川場村へ

認知症ケアパス

「認知症かな?」と思った時から、その症状・状況にあわせて、いつ、どこで、どのような医療・介護・福祉サービスがどのようにして受けられるか、わかりやすく示したものです。



認知症サポーター養成講座



村内の診療所・銀行・郵便局、社協、包括等に配置

認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族の方を温かく見守る応援者です。多くの方が認知症について正しい理解を持ち、住み慣れた家で安心して暮らし続けられるよう、村内在住／在勤の方、学校、企業等へ認知症サポーター養成講座を行っています。

認知症初期集中支援事業



認知症は初期介入が重要とされ、川場村と認知症疾患センターと連携し早期受診や適切な医療・介護サービスに結びつける為に支援チームが自宅訪問など行います。

高齢者等安心見守りネットワーク



認知症等により行方不明となった場合に、早期発見／保護し高齢者等の安全の確保と家族等の支援を行います。警察からの上州くん安心安全メール配信など事前の登録が必要となります。

認知症カフェ「かわたん・ふれあいカフェ」

「認知症になっても安心して暮らせる地域」を地元に暮らす人たちと作っていくことがこのカフェの大きな目的です。認知症を抱えた方やその家族、小さな子どもから高齢者まで集い支え合うカフェとして、毎月1～2回（年間予定表 HP 掲載）開催しています。保健師やケアマネが常駐し健康づくりや認知症や介護保険などの相談の場としても活用ください。



認知症地域支援推進員の設置

認知症地域支援推進員とは、認知症の人やその家族を支援する相談業務や地域の支援機関等へつなぐ専門員です。早期相談・診断が大切なので、どこに相談したらいいか迷うときなど気軽にご相談ください。川場村の認知症地域支援推進員は地域包括支援センターの井上です。☎0278-50-1425